

秘
指定統計
第97号

この調査票は、統計以外の目的には使用しませんから、あうまを記入してください。

平成 年全国消費実態調査
住宅・宅地・年収・貯蓄等調査票
(平成 年11月末日現在)
総務庁統計局

都道府県市区町村番号
調査年度
一連番号
世帯の別
世帯区分

I 住宅及び宅地について〔該当する数字又は文字を○で囲み、□の枠内には数字を1文字ずつ記入してください〕

1 現在住んでいる住居について(持家のみ記入してください)
(1) 住宅の建築時期はいつですか
ア 昭和20年以前 イ 昭和□年 ウ 平成□年
敷地面積 □□□□㎡
(2) 住宅の敷地面積はどれくらいですか(借地の場合も記入してください)
・共同住宅及び長屋の場合は 住宅の持分に相当する敷地について記入してください
敷地面積 □□□□㎡
2 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について
・家族以外の人と共有名義で所有している場合は 家族の所有分を記入してください
・共同住宅及び長屋の場合は 家族の所有分を記入してください
なお 所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は その共同住宅の延べ床面積及び敷地面積を延べ宅数で分けてください
(3) 現在住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除く)
ア 所有している イ 所有していない →(裏面へ続く)
(別荘用、観光用、賃貸用等)
所在地 都道府県 市 郡 区町村
敷地面積 □□□□㎡ 統計センター使用欄
所在地 都道府県 市 郡 区町村
敷地面積 □□□□㎡ 統計センター使用欄
所在地 都道府県 市 郡 区町村
敷地面積 □□□□㎡ 統計センター使用欄
・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください
・該当する住宅又は土地を4か所以上所有している場合は調査票を必要枚数もって記入してください

II 年間収入について〔該当する□の枠内には数字を1文字ずつ記入してください〕

あなたの世帯の過去1年間(平成 年12月から 年11月)の収入は 税込みでないどのくらいになりましたか
・退職金や土地・家屋などの財産売却によって得た収入及び相続した遺産金など一時的な収入は除く
・収入のある世帯員について 収入の種類ごとに金額を記入してください
・だれの分かはつきりしないものは 世帯主の分に含めて記入してください
・他の世帯員は それぞれ該当する世帯員の合計を記入してください

収入の種類	世帯員			
	1 世帯主	2 世帯主の配偶者	3 65歳未満の世帯員	4 65歳未満の世帯員
(1) 勤め先からの年間収入 ※1	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(2) 農林漁業収入 ※2	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(3) 農林漁業以外の事業収入 ※3	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(4) 内職などの年間収入 ※4	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(5) 年金・恩給	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(6) 親族などからの仕送り金	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(7) 家賃・地代の年間収入	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(8) 料子・配当金	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(9) その他の年間収入	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□
(10) 現物消費の年間見込額 ※5	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□

記入上の注意
※1 毎月支給される本給、残業手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与・その他の臨時収入などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。
※2 米、野菜、果物、魚などの農林水産物の売上高から、農機具、肥料、飼料、魚網などの材料費、支払労賃、事業税、固定資産税などの経費上の経費を差し引いた純益を記入してください。
※3 収入総額から、仕入高、原材料費、人件費、消耗品費、事業税、固定資産税などの経費を差し引いた純益を記入してください。
※4 勤め先、事業からの収入以外の収入で、原稿執筆、個人教授、手内職などにより勤めて得た収入は、いずれも材料費などの経費を差し引いた純益を記入してください。
※5 米、野菜、果物などの自家産物や自分の店の商品を、1年間に家計で消費した分の見込額を記入してください。

III 貯蓄現在高について〔該当する□の枠内には数字を1文字ずつ記入してください〕

あなたの世帯では 平成 年11月末日現在で貯蓄はいくらありますか
・貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください
・ここという貯蓄には 家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください
・勤労者貯蓄形成貯蓄に加入している場合は それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください

(1) 郵便局	定期・定期・積立貯蓄	□□□□	万円
	通算貯蓄	□□□□	万円
(2) 銀行・信用金庫	定期預金・定期積金	□□□□	万円
	農協協同組合などの中身の金融機関	□□□□	万円
	普通・当座預金 その他	□□□□	万円
	市中の金融機関には 信用組合 労働金庫 農工組合中央金庫なども含めます		
(3) 生命保険 損害保険	簡易保険(保険商品・年金商品)	□□□□	万円
	(加入してからの払込総額)		
	・掛け捨ての保険は含めません		
(4) 株式・株式投資信託(時価)		□□□□	万円
(5) 債 券(額面)		□□□□	万円
	公社債投資信託(時価)	□□□□	万円
(6) 貸付信託 金銭信託(額面)		□□□□	万円
(7) 金投資口座 金貯蓄口座		□□□□	万円
(8) 社内預金 その他の預貯金	(名称を具体的に記入してください)	□□□□	万円
(9) 合 計		□□□□	万円
(10) ①のうち年金制度が		□□□□	万円
	組みこまれている貯蓄	□□□□	万円

IV 借入金現在高について〔該当する□の枠内には数字を1文字ずつ記入してください〕

あなたの世帯では 平成 年11月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか
・借入金の種類ごとに残高を記入してください
・ここという借入金には 家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください

(1) 住宅の購入 建築 増改築 土地の購入のための借入金残高	□□□□	万円
(2) 住宅・土地のための借入金以外の借入金残高	□□□□	万円
(3) 月賦・年賦の未払残高	□□□□	万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確かめて、別にお記りの封筒に入れ、密封の上、調査員にお渡ください。

別記様式第四号の次に次の二様式を加える。